

令和6年度

先端テクノロジー・データ利活用ユースケース創出支援事業 受託者の募集

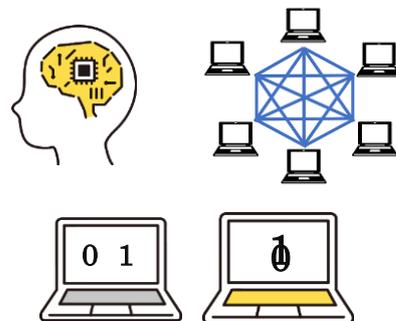
仙台市では、先端テクノロジーと今後市場の拡大が見込まれる産業分野との掛け合わせによる新規事業創出X-TECH(クロステック)に関連する施策や、産学官連携事業、スタートアップ支援事業等を通じて、テクノロジーを活用した新たなビジネスの創出に取り組む事業者を支援しています。

今回募集する業務は、先端テクノロジーを活用した製品・サービスの実証プロジェクトを通じてユースケースを創出するとともに、そのユースケースの普及啓発を行うことで、本地域で先端テクノロジーを活用した新たなビジネスが継続的に創出される環境を構築し、地域経済の成長に寄与することを目的としています。

対象事業分野

令和6年度は、以下の先端テクノロジーを活用した実証プロジェクトを募集します。

- ① AI
- ② ブロックチェーン
- ③ 量子コンピューティング



募集期間

令和6年5月7日(火)
～6月14日(金)午後5時(必着)

募集内容

先端テクノロジーを活用した製品・サービスの実証プロジェクトを実施し、報告書及び発表資料を納品する

対象者

仙台市内に事業所を置く法人

※複数企業等の連携による応募も可能です。
詳細は公募要項をご確認ください。

委託上限額

300万円/件

※本業務に直接的に必要なかつ期間内においてのみ必要となる経費に限ります。詳細は公募要項をご確認ください。

選定件数

予算の範囲内で3件

※書類審査及び面接審査により選定します。対象事業分野ごとに1件ずつを予定しておりますが、審査の結果によっては、いずれかの分野のみで3件採択する可能性もあります。



※裏面もご確認ください！

実施スケジュール



応募方法

応募・詳細は下記URLまたはQRコードをご確認ください。

<https://www.city.sendai.jp/seichosangyo/usecase-soushutsu2024.html>



プロジェクト例

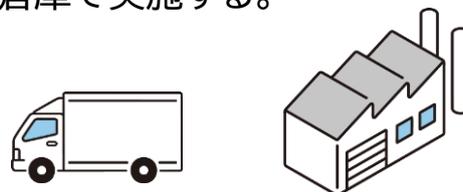
事例①

仙台市内のIT企業が、宮城県内の飲食店を営む企業と共に、AIを活用し、適切な従業員数の配置、発注業務の効率化のための来客数予測に取り組み、その実証実験を宮城県内の実店舗で実施する。



事例②

仙台市内の物流業の企業が、IT企業と共に、量子コンピューティングを活用し、積み荷・配送ルート最適化に取り組み、その実証実験を倉庫で実施する。



ご不明点はお気軽に仙台市へご相談ください！

お問合せ先

仙台市 経済局 産業振興課 成長産業係
TEL:022-214-8263
E-mail:kei008030@city.sendai.jp